

2027年（令和9年度）

社会人特別選抜

入学試験要項

CONTENTS

出願から入学手続きまでの流れ	1
各各学科の求める人物像 アドミッション・ポリシー (AP)入学者受入方針	2
出願資格・要件	5
選考方法	5
出願	6
受験に際しての注意	9
試験会場案内	10
合格発表の確認方法・授業料等納入金	11
入学手続き	12

入試制度・出願資格・大学出願ネットの操作・入学検定料の支払い・WEB出願全般についてのお問い合わせ先

 0120-604-606

入試企画課（受付時間 平日9:00～17:30）

 048-585-6814（直通）

 埼玉工業大学

出願から入学手続きまでの流れ

社会人特別選抜

WEB出願

WEB出願
マニュアル参照

新規登録（「大学出願ネット」から登録）
※本学ホームページのトップページにある「WEB出願」の
バナーをクリックしてください。

個人情報の入力・確認

入試制度の選択

出願資格の確認

出願内容の選択・確認
（受験学科・個人情報 等）

入学検定料の決済方法の選択

志願確認票の印刷（2枚）「出願状況一覧」
（宛名ラベルの印刷）

入学検定料の決済・必要書類の送付
必要書類 P6 1. 出願に必要な書類参照

出願完了メール受信・受験票の印刷

試験当日

合格発表

合格の場合：WEB出願サイトから入学手続きサイトへアクセスが可能になります

入学手続（入金・WEB手続き）

各学科の求める人物像

工学部

機械工学科

ものづくりや情報通信技術の機械への応用に強い関心を持ち、機械の原理や法則・機構・仕組みを深く探求するとともに、IT・AI・ロボットなどの先端技術を積極的に学び、次世代の機械やシステム、効率的かつ安全な設計・生産・運用を創造、構築することに意欲のある人。(数Ⅰ、数Ⅱや物理などの科目を履修又は履修予定であることが望ましい。)

生命環境化学科

生命科学、化学、環境・エネルギー分野に強い関心を持ち、生物学・化学およびそれらの応用を通じて新技術や新素材、新しいプロセスを創出し、社会や地球環境の課題解決に貢献しようとする意欲のある人。
また、基礎となる生物・化学の学修に前向きに取り組み、他者と協働しながら目標達成を目指す姿勢を持つ人。

情報システム学科

コンピュータやプログラミング、AI、ネットワーク、自動運転、電気・電子などの先端技術に強い関心を持ち、幅広い基礎知識と専門性を身につけることで、次世代の情報システムやモビリティ、ビジネスの企画・設計・開発を通じて社会に貢献しようとする意欲のある人。
また、数Ⅰ・数Ⅱなどの基礎学力を土台に、IoTやAI、制御・通信技術を統合的に活用し、協調性を持って多様な分野で活躍するエンジニア・スペシャリストを目指す人。

人間社会学部

情報社会学科

IT、経営、メディア、デザイン、スポーツビジネスなどに幅広い関心を持ち、情報技術やデータ分析、デザイン表現を主体的に活用して、現代社会や地域、スポーツ分野が抱える課題の解決や新たな価値創出に取り組もうとする意欲のある人。
また、PBL(課題解決型学習)を通じて実践的に学び、ビジネス、組織運営、地域連携などの分野で他者と協働しながら社会で活躍する力を身につけたいと考える人。

心理学科

人の心を科学的に探究する心理学に強い関心を持ち、データを読み解く技法や社会科学の知識を主体的に学び、実習や資格取得にも挑戦しながら専門性を高めていきたい人。
また、多様な価値観を理解し尊重して他者と協力し、学んだ知識や技能を社会のさまざまな課題解決に生かすとともに、人や社会が抱える「心の問題」に対応する力を身につけたいと考える人。

アドミッション・ポリシー(A P): 入学者受入方針

工学部

工学部は機械、生命環境化学、情報システムの分野で科学技術に対する勉学を志し、自ら積極的に学んだ知識を用いて社会の発展に貢献する希望と意欲をもつ学生を受け入れる。

機械工学科

機械工学科では、建学の精神に基づいて、使命感・人生観・連帯感を有した機械系技術者や教育者を、ものづくり技術やIT応用技術、AI・ロボット技術を通して育成するため、次のような資質・能力を複数備えた学生を求める。

<知識・技能>

- 本学の機械工学科の学びに必要な基礎的知識(数学・理科・情報)を身につけ、機械の原理・法則、機構・動作のしくみを学ぶための力学に関連した基礎教育、IoTやAIを学ぶための情報に関連した基礎教育に十分対応できる能力を有している。
- 本学の機械工学科の学びに必要な基礎的技能(設計・工作、電気・電子、情報・プログラミング等)を身につけている。

<思考・判断・表現>

- 自分の考えや質問の答えを明確に説明することができる。
- 文章理解力や作文能力を身につけている。
- 基礎的な英語力を身につけている。

<主体性・意欲・協働性>

- 機械の仕組みやものづくり技術、IoTやAIの機械への活用に関心があり、機械系技術者になることを希望する。
- 機械・情報に関心を持ち、継続して学習する意欲がある。
- 科学的に探究して解決に取り組むチャレンジ精神を有している。
- 技術者として社会に貢献しようとする意欲がある。
- 仲間と協力し、物事を進めることができる。

<入学者選抜>

- 機械工学科においては、以上の資質・能力等を総合・多面的に評価するため、総合型選抜・一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜で入学者選抜を実施する。

生命環境化学科

生命環境化学科では、建学の精神に基づいて、使命感・人生観・連帯感を有した生命科学、環境科学、材料化学分野の発展に貢献する問題解決能力と実践的応用力を潜在的に併せ持つ以下の要件を満たす入学生を選抜している。

<知識・技能>

- 生命環境化学科の学びに必要な化学、数学、情報等の基礎的知識を身につけ、生命科学、環境科学、材料化学に関連した教育に十分対応できる能力を有している。
- 大学での勉学・研究を開始するために必要な言語能力を有する。

<思考・判断・表現>

- 自分の考えや質問の答えを明確に説明することができる。
- 文章理解力や作文能力を身につけている。

<主体性・意欲・協働性>

- 「実験」が好きで、技術力、実践力を実社会で大いに発揮したい意欲をもつ。
- 好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジする挑戦心に富む。
- 自らの興味に沿った活動を積極的に展開し、世界を開拓したいバイオニア精神をもつ。
- 身につけた科学的知識や技術などの多彩な経験を、専門職業人として生かす意欲をもつ。
- 連帯感をもち、仲間と協力し協働的に物事を進めることができる。

<入学者選抜>

- 生命環境化学科においては、以上の資質・能力等を総合的・多面的に評価するため、総合型選抜・一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜で入学者選抜を実施する。

情報システム学科

これからの高度情報化社会(情報通信、電気自動車、情報家電、物流等)を支えるICT(情報通信技術:Information and Communication Technology)技術者が強く求められている。

ソフトウェア、ハードウェアに精通して総合力を発揮し情報システムを構築できるICT技術者の養成を教育の理念としている。

このため、本学科ではソフトウェアに重点を置いた情報システム技術(コンピュータ、ネットワーク、ソフトウェア、プログラミング、CG等)と、生物の知能を模倣し計算機上で実装、活用するAI(人工知能)技術、AIの応用事例としての自動運転技術、電子工学に重点を置いた電子情報技術(電子デバイス、電子回路、通信、デジタル情報等)を教育しており、これらに強い興味と関心を持ち、以下の適性を持つ学生を入学者試験で求めている。

<知識・技能>

- 情報システム学の学習に必要な基礎学力(数学、物理、プログラミング等)とコミュニケーション能力を有する人
- コンピュータ、情報通信の分野に強い興味と関心を持つ人(IT専攻)
- AIの仕組み、開発、運用に強い興味と関心を持つ人(AI専攻)
- ハードウェア、ソフトウェア両面の知識を身につけた自動運転技術者を目指したい人(自動運転専攻)
- 電気電子工学に関する高度な専門知識を身につけ社会でニーズの高い電子技術者を目指したい人(電気電子専攻)

<思考・判断・表現>

- 自分の考えや質問の答えを明確に説明することができる。
- 文章理解力や作文能力を身につけている。
- 基礎的な英語力を身につけている。

<主体性・意欲・協働性>

- 情報システム技術、人工知能技術や電子情報技術に強い興味があり、情報システム系技術者になることを希望する。
- ものづくりに興味があり、自分の手で新しいものを創り出すことに意欲がある。
- 技術者として社会に貢献しようとする意欲がある。
- 好奇心が旺盛で、何事にも積極的かつ自主的に取り組むことができる。
- 仲間と協力し、物事を進めることができる。

<入学者選抜>

- 情報システム学科においては、以上の資質・能力等を総合・多面的に評価するため、総合型選抜・一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜で入学者選抜を実施する。

アドミッション・ポリシー(A P): 入学者受入方針

人間社会学部

経営、情報、文化、メディアコンテンツ、心理学の分野に強い興味や関心を持ち、自ら積極的に学んだ知識、技能を用いて社会の発展に貢献する希望と意欲をもつ学生を受け入れる。

情報社会学科

情報社会学科では、幅広い教養と知識、情報を扱う能力を身につけ、それらを活用して社会に貢献できる人材の育成を目指している。このため、本学科では社会の様々な分野において、自ら課題を発見し解決することを通じて変化の激しい現代社会に対応し、主体的に活動することができる以下の適性を持つ入学生を求めている。

<知識・技能>

- 情報社会学科の学びに必要な基礎知識(情報処理、言語能力等)を身につけている。
- 情報社会学科の学びに必要な情報、経営、社会科学、メディアに関連した教育に十分対応できる能力を有している。
- 経営全般にわたる専門知識を修得し、現代社会の様々な課題に立ち向かっていきたい人。
- 情報技術に関する専門的な知識、技能を活かした表現活動をしたい人。
- 情報化社会に求められる教養、知識を身につけ、社会で活用したいと考えている人。

<思考・判断・表現>

- 自分の考えや他者の考えに対する位置づけを明確に説明することができる。
- 基本的な文章理解力と文書作成能力を身につけている。
- 基礎学力とコミュニケーション能力を有している。

<主体性・意欲・協働性>

- 情報技術、経営、デジタルコンテンツ制作に強い興味と関心がある。
- 情報技術や社会科学分野について継続して学習する意欲がある。
- 論理的に探究して積極的に成長を求める精神を有している。
- 身につけた教養や専門知識を活かして社会に貢献しようとする意欲がある。
- 連帯感を持ち、仲間と協力して協働的に物事を進めることができる。

<入学者選抜>

- 情報社会学科においては、以上の資質・適正・能力等を総合・多面的に評価するため、総合型選抜・一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜で入学者選抜を実施する。

心理学科

心理学科では、教育研究上の目的を実現するために、以下のような人材を広く求めている。

<知識・技能>

- 高等学校等における教育課程を広く履修して、心理学科での学びに必要な基礎学力(国語・英語・数学など)を身に付けている。
- 心理学科での学びに必要な基礎的技能(言語・数・情報などを扱う力)を身に付けている。

<思考・判断・表現>

- ものごとを合理的に考えて評価し判断する力を身に付けている。
- 自分の考えや意見・判断を他者に明確に説明することができる。

<主体性・意欲・協働性>

- 人間の心を科学的に理解する心理学に強い関心を持ち、積極的に学ぶ意欲がある。
- 身に付けた教養や専門知識・技能を活かして、社会に貢献する姿勢を有している。
- 他者の価値観を尊重しながら、仲間と協調して物事を進める姿勢を有している。

【ビジネス心理専攻】

- 心理学に加えて、データを活用する技法や、社会科学の知識を積極的に学ぶ意欲がある。
- 身に付けた知識と技能とを活かして、ビジネスや社会生活における課題に取り組む姿勢を有している。

【臨床心理専攻】

- 公認心理師などの資格取得を考え、演習および実習などへの積極的な参加を通じて、主体性を持って学ぶ意欲がある。
- 臨床心理学の専門知識を活用して、人と社会の「心の問題」を支援する姿勢を有している。

<入学者選抜>

- 心理学科においては、以上の資質・能力等を総合的・多面的に評価するため、総合型選抜・一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜で入学者選抜を実施する。

社会人特別選抜入試

1. 募集人員

学 部	工学部			人間社会学部	
学 科	機械工学科	生命環境化学科	情報システム学科	情報社会学科	心理学科
人 員	若干名				

2. 入学年次及び既修得単位の認定

- (1) 各学科・専攻とも1年次とする。
- (2) 高卒を超える学歴者で既修得単位を認定できる場合は、30単位を限度に認める。
※ 高卒を超える学歴者とは、大学・短期大学・高等専門学校及び文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校専門課程を卒業した者をいう。

3. 出願資格

大学受験資格を有し、次の1～2の条件を満たす者。

1. 2027年4月1日現在満24歳以上の者。
2. 1年以上継続して職業に従事している者。(アルバイトは不可)

4. 入試日程

出願期間		試験日	合格発表	入学手続締切日
WEB入力期間	出願書類送付期限(必着)			
10月 1日(木)～11月 5日(木) 16:00	11月 6日(金) 16:00	11月21日(土)	12月 1日(火) 10:00～	12月21日(月)

5. 選考方法

工 学 部	1) 書類審査 2) 面接審査 (口頭試問)
人間社会学部	1) 書類審査 2) 面接審査 (口頭試問)

口頭試問 (出題範囲)

	学科	内容
工 学 部	機 械 工 学 科	数学・物理
	生 命 環 境 化 学 科	化学基礎又は生物基礎を選択 数学Ⅰ・数学A
	情 報 シ ス テ ム 学 科	数学
人間社会学部	情 報 社 会 学 科	現代文 (読解力)
	心 理 学 科	英語・国語・数学から1教科を選択

出 願

1. 出願に必要な書類

	注意事項
志 願 確 認 票	「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、出願状況一覧より「出願確認票」「宛名ラベル」がダウンロードできるようになります。「志願確認票」はA4用紙で2枚印刷してください。1枚は提出用、1枚は本人控えです。
履 歴 書	◇履歴書（pdf形式）は、ホームページからダウンロード・印刷し使用してください。
志 望 理 由 書	◇志望理由書（pdf形式）は、ホームページからダウンロード・印刷し使用してください。 ◇志望する学科に興味を持った理由、入学後に学びたい内容や計画、大学卒業後を見据えた目標等について本学所定の用紙に600字程度にまとめて記入し、提出してください。
成 績 証 明 書	最終出身校発行で各学年の成績が記入された、証明書の原本を提出してください。
卒業証明書又は 卒業見込証明書	最終出身校発行の原本を提出してください。
最 終 学 校 に お け る シ ラ バ ス	授業内容記載のものを提出してください。 (高卒を超える学歴者のみ提出してください)
推 薦 書	企業等が推薦する場合のみ提出してください。(様式任意)
所得に関する証明書	源泉徴収票の写し、又は所得証明書を提出してください。
在 職 証 明 書	所定の用紙により、勤務先事業所長等が作成したもの。

<既修得単位認定についての注意事項>

高卒を超える学歴者は既修得単位認定を行ないますので、修得単位の確認できる書類（成績証明書など）を提出してください。提出のない場合は、単位認定を行ないません。

■入学者選抜によって取得した個人情報の取扱について

埼玉工業大学の入学者選抜において、本学が取得した個人情報は、個人情報保護法の趣旨に則り厳重に管理しておりますが、以下の目的に利用させていただきます。

- ①入学者選抜にかかわる業務
- ②出身高等学校等への結果報告

2. 入学検定料

(1) 金額 **30,000円**

(2) 入学検定料に係わる事務手数料

◇クレジットカード700円／コンビニエンスストア350円／ペイジー238円

(3) 入金・決済方法

クレジットカード



上記クレジットカードを利用して
ネット上でお支払いが可能です

※クレジットカードの名義人は受験生本人でなくとも構いません。

コンビニエンスストア



上記コンビニエンスストアで
お支払いが可能です

※最初にWEB上で手続きを行います。
※利用可能なコンビニエンスストアが増えた場合は、ホームページでお知らせします。

ペイジー



ペイジー対応のATMまたは
インターネットバンキング・モバイル
バンキングでお支払いが可能です

※事前契約が必要です。ご利用可能な銀行や郵便局は、ペイジーのホームページで事前にご確認ください。

※コンビニエンスストア・ペイジーを選択した場合は、画面上の支払票に記載されている内容を控えて、所定のATMやコンビニエンスストアなどの施設でお支払いください。

(4) 振込期間

10月 1日(木)～11月 5日(木) 24時

※支払期限は、入学検定料の決済方法を選択・登録した日の「翌々日の24時」です。ただし、WEB入力期間最終日および前日に登録した場合の支払期限は「WEB入力期間最終日の24時」となります。

(5) 注意事項

- ◇必要書類送付用封筒に現金・小切手・郵便小為替などを同封したものは受付できません。
- ◇入学検定料のほかに事務手数料がかかります。事務手数料は受験生負担となります。
- ◇支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。(氏名、連絡先などの個人情報は除きます。)
- ◇入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。
- ◇納入された入学検定料および事務手数料の返金はできません。

3. 出願書類の提出

(1) 提出方法

◇出願書類の提出は、郵送となります。市販の角2サイズの封筒に「宛名ラベル」を貼付したものを使用し、必ず郵便局の窓口から「簡易書留郵便の速達」で送付してください。

(2) 出願期間

10月 1日(木)～11月 6日(金) 16:00 **必着**

(3) 注意事項

◇入学検定料・出願書類のいずれか一方でも出願期間を過ぎたり、不備がある場合には受付できません。

◇入学検定料の支払完了後は受験学部・学科の変更を認めません。

4. 受験票（各自印刷し、試験当日に持参）

◇必要書類の受理・入学検定料の入金を確認されると、登録されたメールアドレスに「出願完了メール」が送信されます。受信したメールを確認し、受験票をA4用紙に各自印刷し、試験当日に持参してください。（受験票の記載内容を必ず確認してください。）記載内容の訂正をしたい場合は、埼玉工業大学入試企画課（☎0120-604-606）までお問い合わせください。

5. 「出願状況一覧」から出願内容を確認

◇「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、出願状況一覧が作成されます。出願状況一覧では出願内容、入学検定料の入金状況および必要書類の提出の有無などを確認することができます。（出願状況一覧をご覧になるには登録したパスワードが必要となります。）

出願における注意事項

①出願データの有効期限

登録された出願データは入学検定料の支払いがないまま支払期限（7ページ(4)振込期間の※を参照）を過ぎると無効となります。（氏名、連絡先などの個人情報は除きます。）

②漢字などの登録エラー

住所・氏名などの情報を入力する際、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになります。

高は高、崎は崎というように、代わりの文字で入力してください。

③個人情報の変更

住所、連絡先などの個人情報は、ログイン後「登録情報」から「個人情報の変更依頼はこちらから」より正しい情報を入力の上、変更依頼を送信してください。

④出願情報の変更（キャンセル（削除）⇒再度出願登録）

志望学科などを間違えて登録した場合、入学検定料を支払う前であれば、ログイン後「支払状況」からキャンセル（削除）し、再度正しい内容で出願登録を行ってください。

受験に際しての注意

1. 試験前日までの注意

- (1) 事前に、試験会場の確認(交通所要時間等)をしてください。交通機関の混雑等を考慮して、十分な時間の余裕をとってください。また、試験会場の下見をする場合は、会場の位置などの確認だけにしてください。会場内には立ち入ることはできません。
- (2) 試験当日スクールバスを運行いたします。時刻表はホームページよりご確認ください(予約不要)。
- (3) 受験票と筆記用具を確認してください。

2. 試験当日の注意

- (1) 受験票と筆記用具を持参してください。受験票は試験会場内では常に携帯してください。
- (2) 試験開始時刻の30分前(9時30分)までに試験会場に到着し、試験会場内の案内掲示に従って、試験教室に入室してください。試験開始時刻20分前(9時40分)に試験の諸注意を行います。
- (3) 試験教室に入室したら受験番号と同一番号の席につき、受験票を机上の受験番号の下側においてください。
- (4) 試験会場では、係員の指示に従ってください。
- (5) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
なお、公共交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により、試験開始時刻に到着できないことがわかった場合には、直ちに入試企画課(☎0120-604-606 TEL 048-585-6814)へ電話連絡をして、指示を受けてください。
- (6) スマートフォン等は、時計として使用できません。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。

3. 受験票の紛失等について

- (1) 試験当日は、試験会場の係員へ申し出てください。

試験会場案内

場所

埼玉工業大学 (本学会場)

埼玉県深谷市普濟寺1690

☎ 0120-604-606

TEL 048-585-6814

交通

■JR高崎線「岡部駅」下車

スクールバス5分

(徒歩約15分)

◎所要時間

JR上野駅から約90分

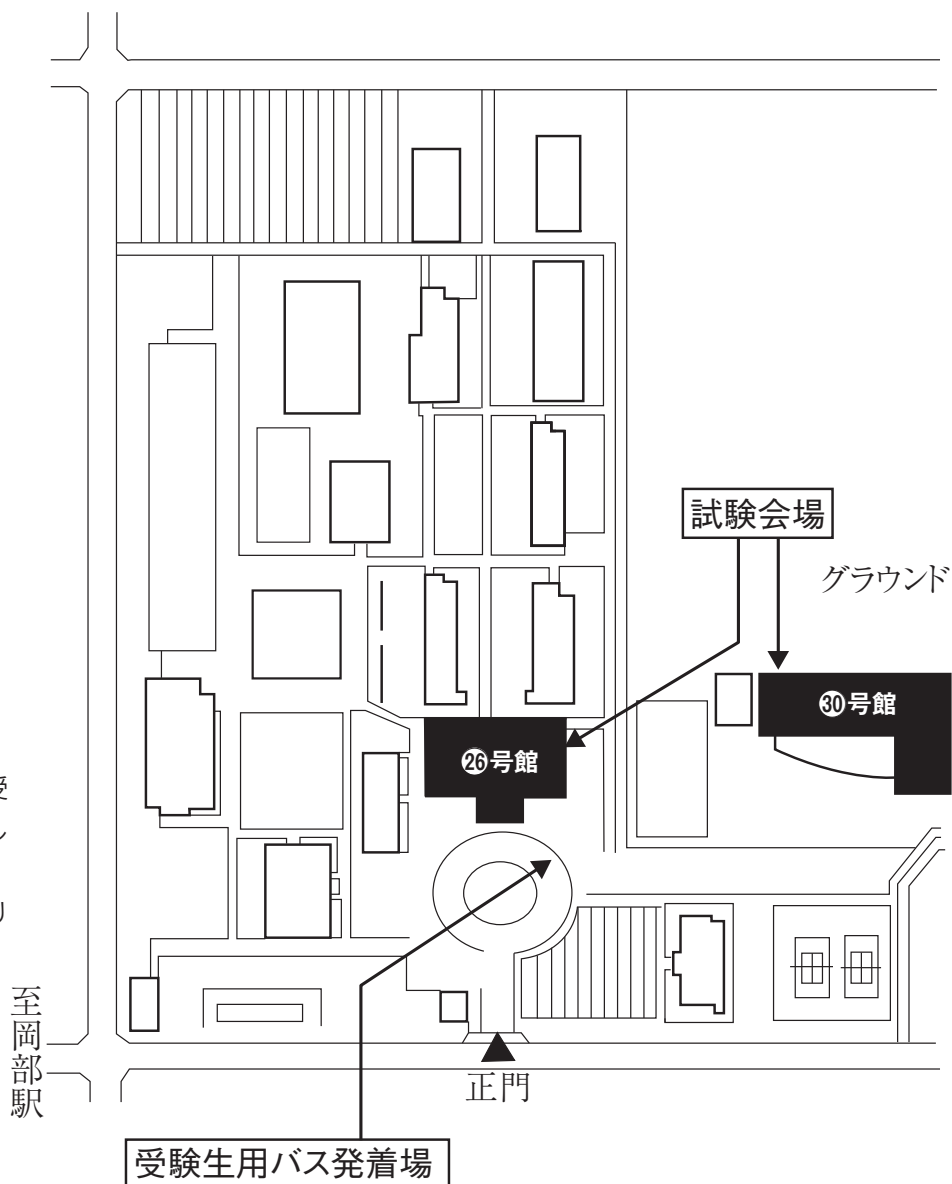
JR大宮駅から約60分

JR高崎駅から約30分

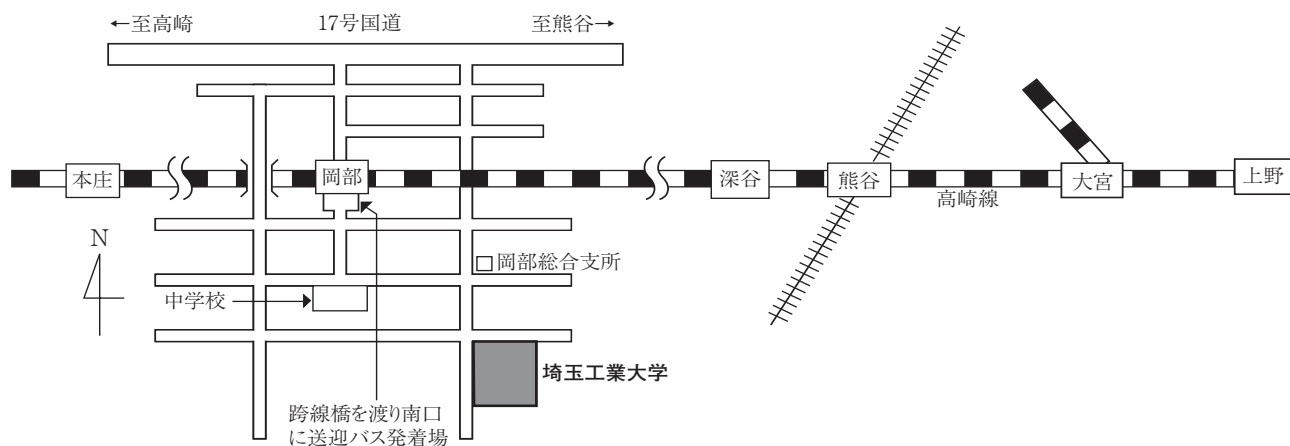
■スクールバス運行

JR岡部駅及び各駅より受験生の送迎バスを運行します。

時刻表はホームページよりご確認ください。



〔アクセス〕



合格発表の確認方法

合格発表は、所定の日時に以下の方法で行います。

合格発表日の午前 10:00 より、大学出願ネットの「出願状況の確認」→「詳細確認」から確認することができます。確認には登録したパスワードが必要となります。

<https://sit.univentry.net>



授業料等納入金・入学手続

1. 授業料等納入金(2027年度入学者)

入学金・授業料等・諸会費は、下記のとおりです。

方法	学部	工学部	人間社会学部	
		全学科共通	情報社会学科	心理学科
一括納入の場合 (入学手続時)	入学金	220,000円※	220,000円※	220,000円※
	授業料	850,000円	750,000円	750,000円
	実験実習費	150,000円	—	25,000円
	施設設備費	320,000円	270,000円	270,000円
	合計	1,540,000円	1,240,000円	1,265,000円
	◎諸会費	114,000円※	114,000円※	114,000円※
	総合計	1,654,000円	1,354,000円	1,379,000円

分割納入の場合	入学手続時	入学金	220,000円※	220,000円※	220,000円※
		授業料	425,000円	375,000円	375,000円
		実験実習費	75,000円	—	12,500円
		施設設備費	160,000円	135,000円	135,000円
		合計	880,000円	730,000円	742,500円
		◎諸会費	114,000円※	114,000円※	114,000円※
		総合計	994,000円	844,000円	856,500円
	9月	授業料	425,000円	375,000円	375,000円
		実験実習費	75,000円	—	12,500円
		施設設備費	160,000円	135,000円	135,000円
		合計	660,000円	510,000円	522,500円

※は初年度のみ納入 ◎上記の費用の諸会費の内訳は、学生会費40,000円、後援会費40,000円、同窓会費20,000円、フレッシュマン・キャンプ費14,000円です。ただし、同窓会費は4年進級時にも10,000円が必要となります。

2. 入学手続

入学手続時納入金を、下記の入学手続期間までに納入してください。

期間内に納入を完了されない場合は、入学が許可されませんのでご注意ください。

詳しくは、合格者に案内する入学手続サイト上でお知らせします。

学部 学科	入学手続期間
両学部 全学科	12月 1日(火)～12月21日(月)

3. 入学辞退

入学手続後に入学を辞退する場合は、入学辞退受付期間内（2027年3月31日(水)10：00まで）に電話にて入試企画課へ申し出てください。

大学出願ネットに登録されたメールアドレス宛に「入学辞退届フォーム」を送付いたしますので、必要事項をご入力ください。

入学金以外の授業料・諸会費等の返金について

納入いただいた授業料・諸会費等は2027年3月31日(水)10：00までに入学辞退を申し出た者に限り、入学金を除く授業料・諸会費等を返金します。

「入学辞退届フォーム」の入力内容を本学にて確認後、返金までに1週間程度を要しますので、あらかじめご了承ください。